講演会を開催しました 健康について考える

ようお願い申し上げます。 な健康づくり事業へご参加くださいます 目指していきます。これからもさまざま ジェクトに関わっていただき、 員としての研究を予定しています。 た。牧迫教授は、運動の分野の専門家と たままできる運動を教えていただきまし が行われ、講演を聴きながら、イスに座っ 認知症予防のために今からできる運動」 講座の牧迫飛雄馬教授による「介護予防・ 保健学科理学療法学専攻基礎理学療法学 大石教授に引き続き、鹿児島大学医学部 やすくお話していただきました。 きることを、 の来場があり、 いただきました。会場には、 な老後のために今できること」をご講演 教授による記念講演会を開催し、 ように各分野の専門家の先生方にプロ して、 今回進めているプロジェクトの一 j۱° ーバイザー委嘱式後には、大石 「健康づくり」を皆様とともに 笑いを交えながら、 生活の中で簡単に実践で 約700名 わかり また、 この

スーパーバイザー委嘱記念講演会 [4月30日(日)午前10時30分~垂水市文化会館]

の気持ちにも影響を及ぼし

てしまうなど、子どもたち

自信が持てず、

何でも諦め

抱えることで、

物事に意欲

取り組めなかったり、

ら生活習慣病などの悩みを

容については、

安心安全でより

となっています。

Profile /吉國幸宏さん 鹿屋市出身(51歳) 垂水市立新城小学校の教頭

も勇気をいただきました。

をお願いいたします。

す。また、子どものうちか 生活への影響が懸念されま 生活習慣病は、その時は命 子どもがいました。小児の 病などの生活習慣病に悩む 学校で小児の高血圧や糖尿 の影響はないかもしれま 私が以前赴任していた小 大人になってから ために、 握できて、

せんが、

子どもたちの健康状態を把 民の皆さんと健康を考える 待をしています られる機会ができればと期 が一緒に健康について考え 機会を作りたいと話されて ŧ きしました。今回の取組で る仕事も担っていたとお聞 の健康状態についてデータ しています。 ついて考えることを大事に たちを生活習慣病から守る いました。学校でも子ども 高齢者だけでなく、 ス化したものを解析す 食育と生活習慣に 子どもと保護者 今回の取組で 市

また、 で の充実を図っています。 私の家は垂水市の海潟地

増やしていきたい。 食を通じて元気老人を

(深見 美智代)

ましたが、

当日会場にいた

生が、

他の地域で小中学校

記者会見において、

大石先

かねないと考えています。

ること

心血管病の二大バラドックス

フランス人はフィンを多数するから広報用は940/ 理由1: 赤フィン中のボリフェノールの言葉のか 理由2: 你とオリーフォイルの声中裏指す

長野県では塩分摂取が多いが配写中は少ない

と多く問題して知知を問題

コレンチバラドラウス

記者会見の模様をご紹介し

ページで取組に関する

たので、

ご紹介いたします。

る期待の声をいただきまし

お二人の方から取組に対す

守りたい。

(吉國 幸宏)

子どもたちの健康を

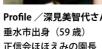
出すため、カンパチ養殖業 ではなかったんだと、 ちのしてきたことは間違い 日の記者会見で今回の取組 でのカンパチを使った食事 みを生かし、食事にカンパ 者が介護施設をしている強 は他の介護施設との違いを を立ち上げました。施設で う思いと、現在養殖業を営 でいますが、亡くなった父 区でカンパチ養殖業を営ん 力をもらいながら介護施設 チ料理を提供しています。 む夫の後押しで、介護施設 の介護施設を建てたいとい いろいろな方々に協 の話がでて、 私た

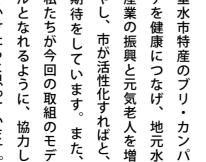
平成29年度は、

まず

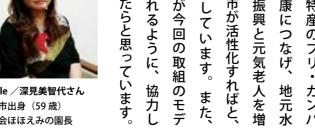
期待をしています。 ルとなれるように、 私たちが今回の取組のモデ 産業の振興と元気老人を増 チを健康につなげ、 垂水市特産のブリ 市が活性化すればと、 協力し 地元水 また、







ていけたらと思っています。



皆様からのご理解とご協 やすいまちであるために、 チェック)」から進める予定 こと(65歳以上の方の健康 齢者の健康状態を把握する してまいりますので、垂水 随時ご紹介 詳しい内 住み 高 1講師/大石充教授 2講師/牧迫飛雄馬教授 3座長/垂水中央病院竹中俊宏院長 正信会ほほえみの園長